



# 横浜市立日野小学校 学校だより

～ともに学び合い 自分らしく輝く 日野の子～

9月号 2024. 8. 30

## さらに伸ばしたい力

校長 狩谷 浩史

今年も地域の夏祭りが開催され、日野小5・6年生の希望者が二つの会場でソーラン節を披露し、観衆から大きな拍手をいただきました。これで、地域にて演技を披露するのは4月の「日野ふれあい祭り」と合わせて3回目になりました。ソーラン節の出演者の他にも、各会場には祭りを楽しむ日野小の仲間の姿がたくさんありました。コロナ禍を経て地域行事に参加する機会が増え、日野のまちでたくさんの人たちと共に生活していることを実感した子どもたちも多かったことでしょう。

7月下旬には学校施設を使っでの「夏フェス」が行われ、防災体験に多くの子どもたちが参加していました。各催しの計画・運営、演技指導をサポートしてくださった自治会・町内会・PTA・おやじの会・係の保護者のみなさま大変お疲れ様でした。

長い夏休みが終わりました。保護者の皆さまには一息つかれている方もいらっしゃるかと思います。学校では、教育活動の再スタートにあたり、夏休み前までの子どもたちの姿についての考察から、学力と合わせて各クラスで更に伸ばしていきたい力が2つあります。

一つ目は、人間関係を作る力です。たくさんの仲間と学ぶ学校です。楽しいことがあれば、意見が食い違うことも当然あります。学校という社会の中で自分も仲間も安心できる心地よい人間関係を作るにはどうすればよいか、判断する力と行動する力をさらに高めていきます。

二つ目は、やさしい言葉づかいです。子どもたちを見ていると、些細な事から始まったトラブルが、厳しい言葉を使うことにより相手も自分も気持ちが高ぶり、大きなトラブルになってしまうケースが散見されました。通常からやさしい言葉(ふわふわ言葉)で相手を思いながらコミュニケーションを育む力の育成に引き続き取り組んでいきます。

これから、学習面も前期のまとめの時期に入ります。各学級では、担任が子どもたちと共に、学期初めに立てた目標を再確認しながら指導・支援を行っていきます。保護者・地域のみなさまには、本校の教育活動に変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。

### 寄贈をいただきました

今年度も株式会社ビーライフ様より「朝日小学生ニュース」の寄贈をいただいています。ご厚意に感謝申し上げます。

